

2022年1月27日

学研教室会員保護者のみなさまへ

株式会社 学研エデュケーショナル

## 【学研教室】新型コロナウイルス感染防止対策のご案内

平素より当社における教育活動にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

今年に入り再び新型コロナウイルス感染拡大が続いています。今後とも最新の地域の対応をご確認いただきますようお願い申し上げます。また、あらためて下記の通り学研教室の教室運営方針をご案内させていただきます。

### ■ 「学研教室」 1月27日以降の教室運営方針 ※対策方法は教室により異なる場合があります

学校の対応	学研教室の教室運営
学校が通常開校の場合	少人数学習 ※十分なソーシャルディスタンスを確保した上での学習環境 ※ガイドライン遵守
分散登校・時差通学の場合	少人数分散学習 ※十分なソーシャルディスタンスを確保した上で定員数に対して50%を目安とする学習環境 ※ガイドライン遵守
学校が休校の場合 学級閉鎖の場合	遠隔学習 ※自宅での教材学習 + SNS・Zoom・電話等による指導・サポート

※上記は会員が通う「学校の対応」に基づきます。

※分散登校・時差通学の定義は週1回以上登校・通学する場合を指します。

一時的な登校日は含みません。

※学校が自宅でのオンライン学習と学校での授業を組み合わせる場合については、「分散登校・時差通学の場合」として、少人数分散学習をおこないます。

※学校が全ての児童に対してオンラインのみで対応する場合については、「学校が休校の場合」として、遠隔学習を行います。

※「少人数学習」は教室内が過密にならない措置を講じた運営方法です。

※「少人数分散学習」は通常よりも開室時間を長めに設定し、時間指定枠制を導入します。これにより時間あたりの人数を少人数化し、子どもを分散着席させます。その他、換気の徹底、検温、手洗いなど10項目超の実施体制を準備します。

※遠隔学習を実施する場合は教室で準備を行いますので、詳細は教室へお問い合わせいただくか、または教室からのご案内を確認ください。

※「学研教室の新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」は、厚生労働省と文部科学省が、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、学童保育の運営方針を策定しており、これ

に準じています。当社は、この運営方針に準じた「ガイドライン」を定めそれに従い、細心の注意を払って教室運営をおこなっています。

※ショッピングセンター内の教室等、教室が入居している施設が休業した場合は教室も準じた措置とし、遠隔学習又は後日、振替をおこないます。

※日常的に接触している同居のご家族等に新型コロナの陽性が判明した場合や濃厚接触者となった場合、また、発熱・咳・身体のだるさ等の症状が出た場合は、必ず教室までご報告いただき通室はお控えください。また、通室再開時期及びその間の「遠隔学習」等の対応は教室とご相談ください。

※会員様の「通室の再開」について、感染者および濃厚接触者と判断された場合は、保健所による判断に従ってください。

### <学研教室会員向け新型コロナ関連のお知らせサイト>

学研教室では、これまでお知らせした情報も合わせてご覧いただける、学研教室会員様専用のお知らせサイトを開設しています。教室の先生からも重複する連絡が行く場合もあるかもしれませんが、外出先からでも最新情報をご確認いただくことができます。

下記 URL または 2 次元バーコードからアクセス してください。「お気に入り」や「ブックマーク」にご登録いただくと、より便利にアクセスすることができます。

URL : <https://www.889100.com/lp/gakkenclassroom/>

2 次元バーコード



### <学研教室の新型コロナウイルス感染対策ガイドライン>

#### ■保護者の皆様へ：少人数学習・少人数分散学習に際してのお願い

- 1) 教室に来る前にご家庭で検温をおこなってください  
37.5 度以上の熱がある場合（または平熱との差が大きい場合）は、通室をお控えください
- 2) マスクを着用させてください
- 3) 咳・発熱の症状がある場合は通室をお控えください
- 4) ハンカチをご持参ください。来室時手洗い後に使用いたします

#### ■少人数学習のための教室体制指針 ※教室により細部は異なる場合があります

- 1) 机やドアノブなど手を触れる箇所の除菌を徹底いたします
- 2) お子さまを密集させない座席配置を徹底いたします  
・通常よりもお子さま同士の間隔を広くとり、お子さま同士が対面することを避け  
会員同士の直接接触が極力ないように留意します
- 3) 3 密を回避する教室環境を確保いたします  
・感染リスク防止のため、極力滞在時間を短くします  
・集中を避けるため、来室時刻を指定させていただくことがございます
- 4) 密室状態の回避と換気を徹底いたします  
・窓を開けるなど密室状態とならないよう対応します

- ・定期的に換気をおこないます
- 5) 来室時に検温結果の確認をいたします
  - ・来室前に必ずご家庭での検温をお願いします
  - ・37.5 度以上でないことを指導者にお伝えください
  - ・万一在室中に発熱症状が出た場合に備え、教室に体温計を準備します
- 6) 咳の症状の確認をいたします
  - ・症状がある場合は、帰宅について保護者様に連絡し相談します
- 7) 指導者・教室スタッフも必ずマスクを着用します
- 8) 手洗い・手の消毒を励行いたします
  - ・ハンカチのご持参にご協力ください

## ■その他方針

- 1) 万一会員様の中に新型コロナウイルス感染者が確認された場合、教室は臨時休業とさせていただきます（保健所等の指示期間）
- 2) 万一会員様の中に保健所等から自宅待機指示を受けた場合、該当の会員様は通室を控えていただきます（保健所等の指示期間）
- 3) 一般新規の方の体験学習も対応いたします

## ■教室関係者に感染者が発生した場合で保健所等が濃厚接触者の判定等の判断を行わない場合

濃厚接触者の判定や教室運営についての判断を保健所から得られない場合は、下記、濃厚接触者の定義に該当しないことを指導者が確認の上、感染者が出たことを保護者に開示し、「学研教室の運営ガイドライン」に則った（換気、消毒、マスク、距離、時間）上で、教室運営を継続します。

### <濃厚接触者の定義>

「濃厚接触者」とは、感染者の感染の可能性がある期間（発症の2日前から（無症状の方は検体採取日の2日前から）入院または自宅等での療養の開始までの期間。）に接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。

- ・感染者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- ・感染者の気道分泌液もしくは体液等のウイルスに直接接触した可能性が高い者
- ・マスクなど適切な感染防護無しに感染者を看護若しくは介護していた者
- ・その他：手で触れる距離（目安1メートル）で、必要な感染予防策なしで、感染者と15分以上の接触があった者（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）

（※）国立感染症研究所「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」参考

- ・濃厚接触者の対象例

### <感染した方がマスクをしていた場合>

自身がマスクをせずに対面で（基本的には1メートル以内で15分以上）会話した方等

<感染した方がマスクをしていなかった場合>

自身がマスクをして対面で（基本的には1メートル以内で15分以上）会話した方等

(※) 感染した方も接触者もマスクをせず会話した場合は、距離・時間に関係なく濃厚接触者と判断される場合があります。

接触者の対象例（濃厚接触者とならないケース）

- ・対面で会話等をした際に、感染者及び自身がマスクをしていた方
- ・短時間同じ空間にいたが、感染者との接触がない方

(※) 一般社団法人日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド」参考